

TOMIX

非電化ローカル線で活躍するJR西日本キハ120形!! 300番代の関西線、高山線をニューリリース。

N
GAUGE



キハ120300形(関西線・更新車)セット(2両)



キハ120300形(高山線・更新車)セット(2両)



●常点灯基板装備のヘッド・テールライトは、「ON・OFFスイッチ」により点・消灯を可能とし(前面表示部のみは常時点灯)、LED化された実車のヘッドライトに則して、左右2灯の前照灯は花形に配置された発光タイオードを再現、カラープリズムによってオレンジ色と白色で点灯し、テールライトの点灯には赤色LEDを使用しています。また、貫通ドア上部には増設された水切りを再現、さらに前後共にボディマウント式密閉連動TNカブラー(SP)を標準装備しています。

前面ガラス内側のワンマン表示のみ印刷し、行先表示(*)は付属の関西線・高山線共通のシールにより、お好みの行先を選択できます(写真では未貼付)。なお、いずれも開口部面積を縮小したスカートを装着し、スノーブローを取り付けていない「関西線」では、下部が延長された形態も再現しています。

(*) 行先表示 関西線「亀山」「加茂」「伊賀上野」/ 高山線「富山」「猪谷」「越中八尾」「回送」



●トイレ設置により、前位寄り側窓の一部が塞がれた、高山線(手前)と関西線(奥)の300番代更新車を模したモデルは、客用扉脇のドアスイッチを印刷し、「後乗り前降り」の側面表示は、「関西線」、「高山線」で異なる2種を、付属の共通シールに含んでいます(写真では未貼付)。また、屋根上の列車無線アンテナは、「関西線」がベース上に複数のアンテナが設置された同線専用を、「高山線」が一般タイプを付属し、信号炎管も別パーツとしています(写真ではいずれも未装着)。

車体の形式番号は、「関西線」がキハ120 303(M車)とキハ120 305(T車)を、「高山線」がキハ120 351(M車)とキハ120 347(T車)を印刷、さらに「高山線」では乗務員室側窓上の小さなJRマークも印刷しています。

なお、本製品でも常点灯基板による室内灯を標準装備しています。

キハ120形は多くの非電化路線を抱えるJR西日本が、1992(平成4)年から導入を始めた16m級の軽量一般形ディーゼルカーです。同形はJR化後も運用されていた、国鉄型ディーゼルカーを置き換え、非電化ローカル線のスピードアップと近代化のため、1次車の200番代(鋼製車体、セミクロスシート仕様)、2次車の0番代(ステンレス車体、ロングシート仕様)、3次車の300番代(ステンレス車体、セミクロスシート仕様)の3タイプ89両が新製されました。また、中国地方を中心に関西地区や北陸地区に投入された同形は、区所ごとに車体のカラーを違えていました。これらは2004年度から2006年度にかけてトイレ設置を行い、さらに2017(平成29)年から安全性とメンテナンス性、サービスレベル向上のため、リニューアル工事が施工されて、車内外の一部に変化が生じました。

トミックスでは新製時を始めとし、実車の変化に合わせて外観を改めたキハ120形各種をラインナップしてきましたが、このたび、リニューアル改造後の関西線と高山線の300番代2両セットを新たにリリースいたします。両アイテムとも改造によって変化した外観を再現、M車の動力ユニットにはM-13モーターを使用し、新集電システム(T車)、銀色車輪を採用しています。なお、この製品も従来製品と同様に、ミニカープレールの走行に対応しています。

また、本製品の発売により、従来の各セットは生産中止品になります。

キハ120300形

(関西線・更新車)(高山線・更新車)

■ JR キハ120300形ディーゼルカー(関西線・更新車)セット(2両)
<98143> 予価¥15,400(税込)

■ JR キハ120300形ディーゼルカー(高山線・更新車)セット(2両)
<98144> 予価¥15,400(税込)

JR西日本商品化許諾済 **7月発売予定**

トミックス製品情報はトミーテックホームページで...

www.tomytec.co.jp/tomix/

※写真は試作品のため、製品と異なる部分があります。

タカラトミーグループ

株式会社トミーテック

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10
(株)トミーテック
お客様相談室トミックス係
TEL.03-3695-3161(代)
※月～金曜10～17時/祝・休日を除く